



YUIME

2021年12月8日

YUIME 株式会社

国内の米の消費量・生産量が減少に対し、米から別の作物への転換が求められる中

富山県の園芸生産支援モデル確立のため「キャベツ」の収穫と選果作業を検証

YUIME を活用した富山県、農業分野の作業受託・人材育成サービスの導入検証を実施



一次産業の課題解決プラットフォーム『YUIME Japan』の運営と、一次産業に特化した人材支援サービスを行う YUIME 株式会社（東京都港区・代表取締役：上野耕平）は、2021年11月29日から12月3日の5日間で、富山県で採択された農業分野の作業受託・人材育成支援サービスの導入検証を実施しました。

■農業分野の作業受託・人材育成支援サービスの導入検証の実施背景

国内に於ける米の消費量・生産量が減少する一方、米の生産から別の作物への転換が求められています。しかし、園芸作物の普及に於いて、作物ごとに生産工程、生産量などが異なるため、作業効率化を図る機械導入が困難なこともあり、高齢化と人手不足によって手間の掛かる園芸の収穫や調製作業が敬遠されがちであるという課題がありました。この課題に対して、人材派遣による収穫などの作業代行、人材育成などのサービスを提供する当社が主に収穫期での畑仕事、選果場での作業工数、作業人口を数値化。更に当社が産地間連携で実際に携わっている、他地域に於ける同品種の作業効率なども比較した上で、今後の規模拡大に向けた計画提案と作業受託の部分において参画することで、その地域に合

った園芸生産支援モデルの確立をサポートします。

6月に富山県砺波市で一度目の実証実験として「玉ねぎ」の収穫と調整作業の検証を実施。今回は2回目の実験として富山県の園芸生産拡大のため、富山市内で「キャベツ」の収穫作業の検証を行いました。

■導入検証の実施内容

- ・キャベツの収穫作業（手作業と収穫期を使用した場合）
- ・キャベツの選果作業

1ヘクタール約40トンの収穫作業を5名で行えるかを検証。



■富山県ご担当者コメント

6月のたまねぎに続き、今回はキャベツで実証いただきました。県内の農家の所得向上のためには、米の需要減少に伴う野菜などへの作付転換が必要ですが、労働力不足から、規模拡大に踏み出せない農家も多くみられます。このため、今回の実証の結果が、今後の農家の所得向上と園芸作物の生産拡大につながるように、農業支援サービスの周知と利用体系の確立に向けて取り組んでいきたいと考えております。

富山県農林水産部農産食品課 園芸振興係 宮元史登様

■YUIME 担当者コメント

今回のキャベツ収穫の実証実験では前回の玉ねぎでの経験を経て、より実践的な環境を想定し、雨などで土壤にハーベスタを入れられない場合も考え「手刈りでの収穫」と「農業

機械での収穫」の二つの方法で検証をしました。結果としてはどちらも期待される作業を実行出来ました。これは、私たち YUIME が今まで、一過性の労働力支援でなく、「産地間連携」を基軸としたネットワークを築き、一年を通して全国で培ってきた様々な農作物や地域の効率的の高い収穫方法などを実践してきたことで導くことが出来た結果だと考えております。

YUIME 株式会社 取締役 人材支援事業 統括 江城嘉一

当社として2度の実証実験で収穫と調整作業を行ったことで園芸生産の体系化を実証することができました。今後も富山県をはじめとした全国それぞれの地域に合った園芸生産支援モデルの確立のサポートを行うべく、様々な機関と連携を行ってまいります。

【YUIME 株式会社 会社概要】

会社名 : YUIME 株式会社 (YUIME INC.)
本社 : 東京都港区南青山 1-21-11 BASE ビル
設立 : 2012年7月
代表取締役 : 上野耕平
資本金 : 4000万円
URL : www.yuime.co.jp

■YUIME 株式会社とは

YUIME 株式会社は、一次産業に特化した支援企業としてデータプラットフォーム事業と人材支援事業を行う企業です。2012年の創業時より展開する人材支援事業では永続的に全国の生産現場に労働力を支援出来る仕組みを構築するために産地間同士を連携させる独自の支援体制を築き上げ、現在では全国の繁忙期のみの短期労働力確保を現実化したパイオニア的人材支援企業として業界トップクラスの実績を誇っています。また、その現場で培った経験とネットワークを生かしたデータプラットフォーム事業では、100人を超える専門家が、一般の農家や漁師から寄せられた「お金」「人」「物」「技」「売りかた」「地域」などの悩み・課題を解決するためのプラットフォームメディアを展開しています。ここでしか読めないオリジナル記事、地方紙を含む他メディアの一次産業に関わる最新ニュースも充実しています。また、イベントやセミナーの開催、人材支援サービスの申込みなど会員に役立つ機能があることでこれからの日本の一次産業を担うべく課題を解決したいポジティブな従事者にとって、よりイノベティブ且つ、ダイナミックな事業経営に欠かせないデータベースになることを目指しています。

■一次産業の課題解決プラットフォーム「YUIME Japan(ゆいめじゃぱん)」とは

「YUIME Japan」は、100人を超える研究者や大学教授などの専門家が、一般の農家や漁師から寄せられた悩み・相談を解決するためのプラットフォームです。全国から寄せられた「お金(補助金・制度)」「人(後継者・働き手)」「物(農機具・漁具)」「技(栽培方法・病

害虫)」「売りがた(販路拡大)」「地域(町おこし)」などの悩みについて、解決へと導くアドバイスを提供し、それを会員同士が共有できる、新しいWebサービスです。会員登録は無料で、一次産業従事者、農業学校・水産学校の学生であれば誰でも気軽に使用できます。登録した会員は、ふだん抱えている悩みや疑問を無料で相談することができます。

■YUIME Japan の URL

<https://yuime.jp/>

■YUIME Japan の URL (QR コード)



YUIME Japan のタイムリーな『最新情報』はこちらから:

Facebook (yuimejp) : <https://www.facebook.com/yuimejp>

LINE (@yuimejp) : <https://lin.ee/DrOYJYo>

Twitter (yuimejp) : <https://twitter.com/yuimejp>

Instagram (yuimejp) : <https://instagram.com/yuimejp>